

第835号 2015年3月22日発行 日本共産党裾野支部



岩井よしえ Tel/Fax955-7340 深良 2706-2
(ブログ、ツイッター、YouTube) 岩井よしえ
yosie-820aug@purple.plala.or.jp



岡本かずえ Tel/Fax992-5174 茶畑 854-3E101
(ブログ、ツイッター、YouTube) 岡本かずえ
peace_love_cabird@yahoo.co.jp

明るい裾野

弱いひと 困っているひとの味方—直線の共産党
困ったことは岡本かずえ、岩井よしえのなんでも相談へ



**みんな うれしいね！
新しいローラーすべり台が完成オープンしました！**

3月13日待ちに待ったローラー滑り台のオープンセレモニーが開催されました
日本共産党市議団の行った市民アンケートに寄せられた「何とか利用できるようにしてほしい。」という市民の声を市政に届けリニューアルが実現したローラー滑り台。

オープニングセレモニーの後、富岡第2小学校の1年生2年生が滑り初めを行いました。





憩いの場「運動公園」に戻ってきたローラー滑り台に子どもたちの歓声が聞こえていました。

岩井よしえ議員
初めての予算委員会
厚生文教委員会での質疑より
4月からの放課後児童室
(学童保育)希望者は全員
入れるように対応したい
(市の答弁)

3月議会の予算委員会審査が終わりました。厚生文教委員会所属の岩井良枝議員が行った、放課後児童室についての質疑です。「申し込みをしたのに定員一杯なので、家庭で見ることが出来ないか、と市からいわれたがどうしたらいいでしょうか」という声が寄せられていました。

質疑をQ&A形式で紹介します
放課後児童教室の受け入れについて

(岩井) 平成 27 年度の各小学校の放課後児童室の受け入れ人数は何人でしょうか。

(答弁) 新年度当初 407 人申し込みがありました。

(岩井) 学校別に教えてください。

(答弁) 申込者数です。東小で 110 人、西小で 75 人、富一小で 61 人、深良小で 48 人、千福が丘小で 25 人、富二小で 16 人、須山小で 9 人、向田小で 13 人、南小で 50 人でした。

(岩井) 全員が入れたということでしょうか。

(答弁) 申込者が多くて、西小学校と深良小学校で調整しています。

(岩井) 調整というのは、場所を確保して全員を放課後児童室に通えるようにするということでしょうか。

(答弁) 保護者の方に、利用が多い実態を伝えてそれでも希望するのかどうかをお伺いしている点が一点、それからもう一つは子どもさんを預けるスペースを追加して確保したい、という方向がもう一点です。指導員さんの人件費予算は見込んでとってあります。

(岩井) 深良小学校で、今まで通っていたお子さんも、家におじいさん、おばあさんがいる家庭については、今回入れないというような話しを聞きましたが、どうなっていますか。

(答弁) 再度一杯な状態なので、家庭で子供さんを見ることができませんかという依頼になります。

(岩井) それでは、家庭で見られないという時には、何とかしてくださるということ？

(答弁) スペースを見つけて対応したいと考えております。

(岩井) つぎに南小学校です。昨年放課後児童室の増設をされました。定員は何人。

(答弁) 定員は40人です。

(岩井) 南小学校は50人の申し込みがあります。

(答弁) 子どもたちに少し狭い思いをさせますが、50人全員受け入れます。

(岩井) 南小学校の放課後児童室に通う子どもたちは、ますます増える状況にあるのではないかと。

(答弁) 各校の利用者の実態を見ながら、来年度の予算等に反映していきたい。

(岩井) 子ども・子育て新制度が4月からスタートします。その中では、放課後児童室の入所を1年生から6年生までという方向性が出ています。市のお考えは。

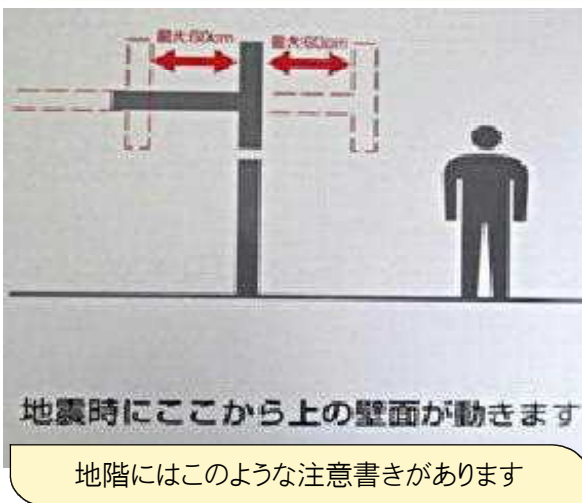
(答弁) 現在基本3年生までやっておりますが、高学年の受け入れも、今後研究していきます。受け入れの場所や、指導員さん等拡充していかなければなりません。

東洋ゴム免震装置問題 裾野市役所は大丈夫？ 大丈夫です！



市役所地下外広場に設置されている免震装置

東洋ゴムの性能偽装免震ゴム問題が大きな騒ぎになっています。裾野市役所の耐震化に関して、当時の日本共産党裾野市議団（小澤良一、岡本和枝）は「建て



替えではなく免震工事で」と主張してまいりましたので、今回の免震ゴム性能偽装問題は、すぐさま確認調査を行いました。

結果は、裾野市役所の免震ゴムはブリジストン製でした。免震装置は全部で55本、建物の揺れを止めるダンパーは東西方向に3個、南北方向に2個です。

下記のアドレスに詳しく免震工事の内容が紹介されています。地下空洞充てん工事・免震化工事の概要。

<http://www.city.susono.shizuoka.jp/ma/organization/quakeproof-progress.php>

裾野市役所本庁舎の耐震（免震）工事完了記事（富士山の裾野市観光協会公式ブログより）

<http://blogs.yahoo.co.jp/susonokanko/22541687.html>

放射能からふるさとと子どもを守るために浜岡原発をなくす会主催・裾野市教育委員会後援の福島県浪江町からの避難佐野方のお話を聞く集まりがあります

浜岡原発がひとたび過酷事故を起こすとどうなるのか？

時:3月21日(土)
午後1時30分～3時

「浜岡原発なくす会」のチラシです。

「浜岡原発をなくす会」学習企画

浜岡原発がひとたび過酷事故を起こすとどうなるのか！

フクシマの避難者から体験をお聞き我が事として考えましょう

日時:2015年3月21日(土)午後1時半～3時
場所:裾野市生涯学習センター・3F学習ホール(裾野市民文化センター南側)

2011年5月6日
菅直人総理大臣(当時)の遺言で運動中止

お話しする人 **堀川文夫さん**
福島県浪江町から富士市に避難
私学「学友会教育研究所」主宰
「静岡でがんばろう東北避難者の会」を立ち上げ避難者同士の交流を図る活動を行っている

地震大国 日本のプレート境界の図
静岡県は地下で4つのプレートが接する地球上最も危険な地域のひとつ

主催 放射能からふるさとと子どもを守るために浜岡原発をなくす会
(略称:原発をなくす会)
(連絡先) 森本 昌雄 0992-3004、名波 秀夫 0993-6833、水口 英男 0993-5930
後援 裾野市教育委員会

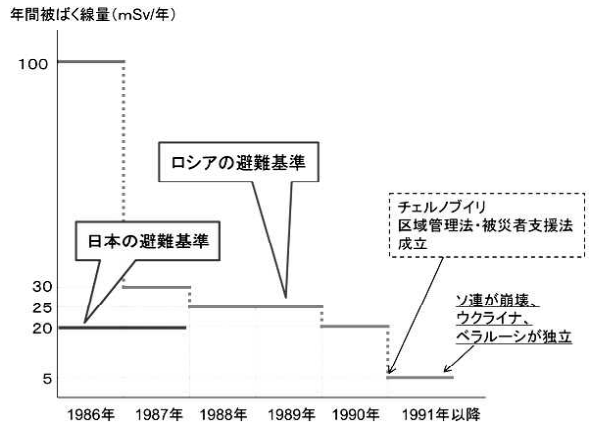
浜岡原発を巡っては県内全域で「浜岡原発再稼働反対 100万人署名」が取り組まれています。

放射能からふるさとと子どもを守るために浜岡原発をなくす会もこの裾野市で1万5000名を目標に署名活動に取り組んでいます。協力しなくては。

福島とチェルノブイリの被ばく対応の比較

福島とチェルノブイリとを比較してみよう。

福島原発事故3年	チェルノブイリ事故後5年
日本	ウクライナ
年間被ばく量	年間被ばく量
帰還できる	20ミリ
	10ミリ～ 強制避難
	5ミリ～ 移住の義務
	1ミリ～ 移住の権利
	0.5ミリ～ 医療支援



どちらもネットからのデータですが、下の図で見てわかるように、事故直後はチェルノブイリは緩い基準でしたが、どんどん厳しくなって、今は福島よりはるかに厳しい基準になっています。放射能は半減期があり減っていきませんが、1991年以後、対応は逆に厳しくなっています。

福島はその経験をなにも学んでいません。上の図を見てわかるように、福島(日本)で「帰還できる」とされる20ミリシーベルトは、チェルノブイリでは「強制避難」です。

日本の政府のやっていることは「人体実験」といわれても仕方のないことです。